

2019年7月18日

各位

株式会社インバウンドテック  
代表取締役 社長執行役員 東間 大

### 第三者委員会による調査報告について

当社は、2018年6月22日付で公表しました「上場延期及び当社株式の上場申請の取り下げ」記載の社内における「確認すべき事項」に関して、専門的かつ客観的な見地からの詳細な調査が必要であると判断し、当社と利害関係を有しない外部の専門家である公認会計士及び弁護士で構成される第三者委員会を2018年10月に設置し、2015年4月の当社設立から2018年12月までの当社取引について、会計面及び法務面の両軸から調査を行って参りました。

かかる調査に関して、当社は、2019年6月20日付で第三者委員会より調査報告書を受領いたしました。当該調査報告書においては、一部取引について当事者間で合意した内容と契約書等の証憑の内容が合致していなかったこと及び内部統制プロセスの運用が一部徹底されていなかったことの指摘がありました。その他、当社が上場するにあたって懸念される事項、改善すべき事項その他重大な問題点等については発見されなかった旨の報告がございました。また、調査報告書提出日現在、上述の指摘事項について既に一定の改善が認められている旨の報告もございました。

当社といたしましては、指摘事項を真摯に受け止め、今後も万全を期してまいります。第三者委員会による調査報告を受け、当社が自ら確認すべきと考えていた事項はいずれも重大な問題ではないとの結論にいたりましたので、関係各所と連携を図りながら適切なタイミングにて再度上場申請に係る検討を進めて参ります。

ご関係者の皆様におかれましては、何卒ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上